

■ 演習プリント 2

テスト設計書記述演習（システムとしてのテスト）

- ソフトウェア・テスト設計書について次の質問に答えよ。

1. テスト設計書を記述する際に必要となる情報には、例の他に何があるか

例：プロジェクト方針

回答：

2. テスト・フェーズ構成として必要なテストには、例の他にどんな種類があるか

例：単体テスト

回答：

3. 質問2で答えたテストに共通する記述内容には、例の他に何があるか

例：テストの位置づけや目的

回答：

4. テスト設計書作成の次工程として、設計書は何を作成するために利用されるのか

回答：

5. ソフトウェア・テストの特性を言い表した文章として、次のうちもっとも正しいものはどれか

(ア) テストを繰り返すことによって、対象ソフトウェアの品質が徐々に向上していく

(イ) テストを実施して得られた情報を開発工程へフィードバックすることによって、結果的に品質が向上する

(ウ) テスト内容を標準化し、どんなソフトウェアにも同じテストを実施することによって、品質向上に貢献することができる

(エ) 品質の目標として無欠陥であることが重要なので、なるべくバグの出ないテスト方法を設計に組み入れることが望ましい。

(オ) 同じテストを 100 万回実施して不具合が出なければシックスシグマの品質目標達成ができたことになる。